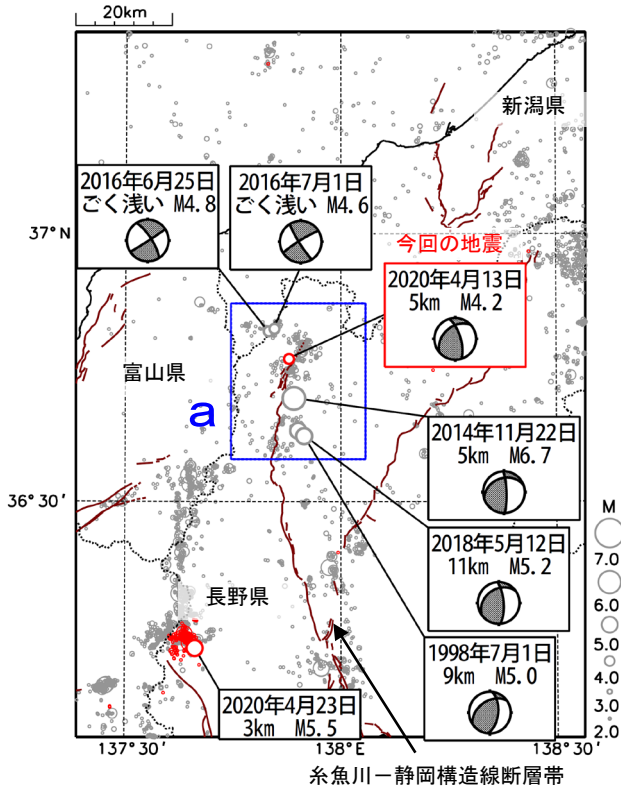


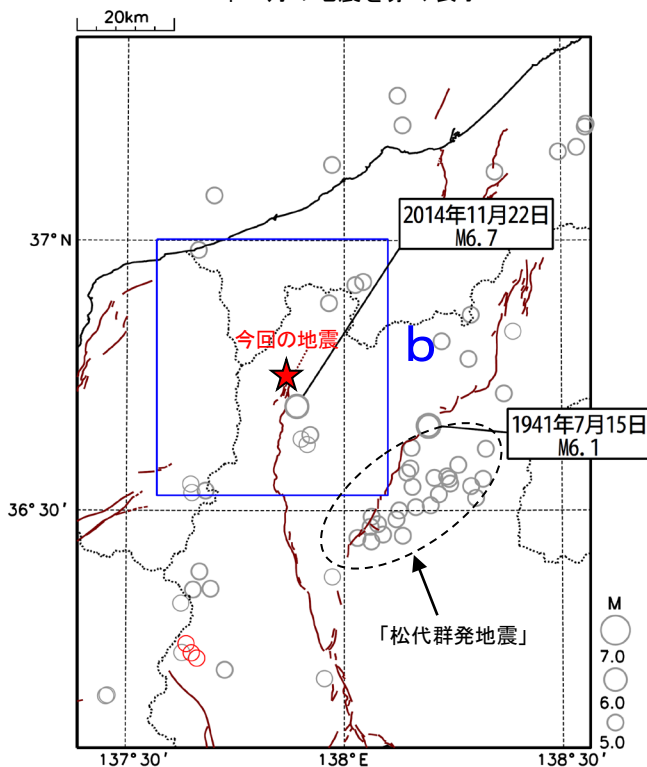
4月13日 長野県北部の地震

震央分布図
(1997年10月1日～2020年4月30日、
深さ0～30km、 $M \geq 2.0$)
2020年4月の地震を赤く表示



茶線は地震調査研究推進本部の長期評価による活断層を示す。

震央分布図
(1919年1月1日～2020年4月30日、
深さ0～100km、 $M \geq 5.0$)
2020年4月の地震を赤く表示

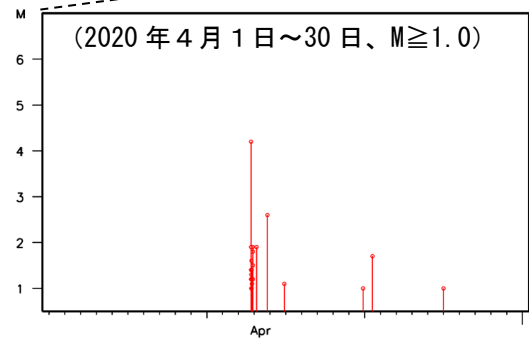
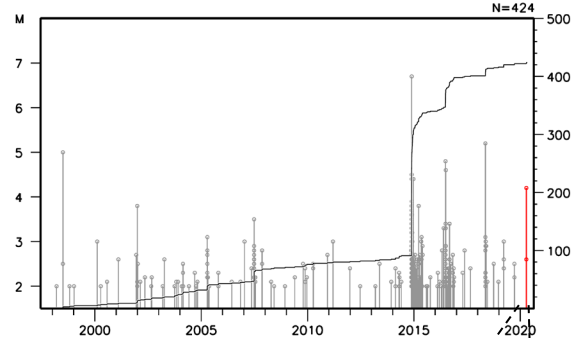


2020年4月13日19時16分に長野県北部の深さ5kmでM4.2の地震（最大震度4）が発生した。この地震は地殻内で発生した。発震機構は、東西方向に圧力軸を持つ型である。

1997年10月以降の活動をみると、今回の地震の震源付近（領域a）では、2014年11月22日にM6.7の地震（最大震度6弱）が発生し、負傷者46人、住家全壊77棟などの被害が生じた（総務省消防庁による）。このM6.7の地震は、神城断層（糸魚川-静岡構造線断層帯の構成断層のひとつ）の北部で発生した（「糸魚川-静岡構造線断層帯の長期評価（第二版）」による）。

1919年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺（領域b）では、M5.0を超える地震が時々発生している。また、領域bの周辺で1965年から発生した「松代群発地震」では、負傷者15人、住宅全壊10棟などの被害が生じた（「日本被害地震総覧」による）。

領域a内のM-T図及び回数積算図



領域b内のM-T図

